Caplio



はじめに

この使用説明書「カメラ編」には、本製品を使って撮影や再生機能を利用する方法や使用 トの注章について記載してあります。

本製品の機能を十分にご活用いただくため、ご使用の前に、本書を最後までお読みください。本書が必要になったとき、すぐに利用できるよう、お読みになった後は、必ず保管してください。

株式会社リコー

テスト撮影について

必ず事前にテスト撮影をして正常に記録されていることを確認してください。

著作権について

著作権の目的になっている書籍、雑誌、音楽等の著作物は、個人的または家庭内およびこれに 準ずる限られた範囲内で使用する以外、著作者に無断で複写、改変等することは禁じられてい ます.

ご使用に際して

万一、本製品などの不具合により記録や再生されなかった場合、記録内容の補償については、ご容赦ください。

保証書について

本製品は国内仕様です。保証書は日本国内において有効です。外国で万一、故障、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
- コンセントを別にする

雷波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ・本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- ©2001 RICOH CO..LTD.
- ・本書の内容に関しては将来予告なく変更することがあります。
- ・本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことがありましたら、 巻末をご覧の上ご連絡ください。

Microsoft、MS、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh は米国その他の国で登録された米国 Apple Computer,Inc. の商標です。

Compact Flash™ は、米国 SanDisk Corporation の商標です。

会社名、および製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

各説明書の読み方

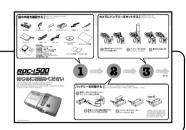
本製品には下記の使用説明書が付属しています。各説明書は、目的に応じて次のようにご利用ください。

箱を開けたら



はじめにお読みください

箱の中身の確認と、カメラにバッテリーを セットしてすぐに使えるようにする手順を 説明しています。





まず、カメラを使ってみましょう

カメラ編(本書)

カメラを使えるようにするまでの詳しい準備手順と、カメラのいろいろな機能を使って撮影や再生をする手順を説明しています。





通信やインターネット 機能を使うなら

通信/インターネット編

撮影した画像を送 信したり、インタ ーネット機能を使 う手順を説明して います。





パソコンとカメラでデータを やりとりするなら

パソコンとの連携編

カメラとパソコンを接続して、カメラの画像をパソコンに送ったりパソコンからカメラを操作する手順を説明しています。



外出先にカメラと一緒に携帯しましょう

かんたん操作ガイド

外出先でよく使う撮影や再生、通信方法などの手順を簡単に説明しています。



目次

	各説明書の読み方 各部の名称 安全上のご注意	6
第1章	準備する	
	お使いになる前に	14
	ハンドストラップを取り付ける	
	レンズキャップを取り付ける	
	電源について	15
	バッテリーをセットする	16
	ACアダプターを接続する	18
	メディアについて	19
	カードをセットする	20
第2章	基本操作をマスターする	
	雷源をオン/オフする	24
	電源をオン/オフする	
	モードダイヤルの使い方	25
	モードダイヤルの使い方 情報表示の見かた	25 26
	モードダイヤルの使い方 情報表示の見かた 撮影モードのとき	25 26 26
	モードダイヤルの使い方 情報表示の見かた 撮影モードのとき 再生モードのとき	25 26 26 27
	モードダイヤルの使い方	25 26 26 27 28
	モードダイヤルの使い方	25 26 26 27 28 30
	モードダイヤルの使い方	25 26 26 27 28 30 31
	モードダイヤルの使い方 情報表示の見かた 撮影モードのとき 再生モードのとき 項目の選択のしかた 文字入力/削除のしかた カメラ情報を設定する 日付や時刻を設定する	25 26 26 27 28 30 31
	モードダイヤルの使い方	25 26 26 27 28 30 31 31
	モードダイヤルの使い方	25 26 27 28 30 31 31 34 35
	モードダイヤルの使い方	25 26 26 27 28 30 31 31 34 35 35
	モードダイヤルの使い方	25 26 27 28 30 31 31 34 35 35

巻末には、困ったときの対処法やエラーメッセージ、用語や機能名から調べられる五十音別索引、機能別索引を用意しています。ご活用ください。

第3章 撮影する

基本的な撮影のしかた	. 40
操作の流れ	40
撮影モードを選択する	41
メディアを選択する	42
フォルダーを選択する	43
画質モードを選択する	44
被写体の位置を確認する	_
被写体の大きさを決める(ズーム)	46
撮影する(静止画モード)	
いろいろな機能を使って撮影する	. 50
文字を撮影する(文字モード)	50
音声を記録する(音声モード)	5 1
動画を撮影する(動画モード)	52
連続して撮影する(連写撮影)	
音声付き静止画/文字を撮影する(音声付き撮影)	
フラッシュモードを変更する	
露出を補正する	
ホワイトバランスを変更する	
セルフタイマーを使って撮影する (セルフタイマー)	
至近距離で撮影する(マクロ撮影)	
フォーカスを切り替えて撮影する (フォーカス撮影)	
赤目モードで撮影する (赤目モード)	
日付を入れて撮影する	
画面を2分割して撮影する(分割撮影)	
シャープネスモードで撮影する(シャープネス)	
モノトーンモードで撮影する(モノトーン)	
インターバル撮影のしかた(インターバル)	
オートブラケット撮影のしかた (オートブラケット)	
撮影感度を変更する(ISO感度設定)	
測光方式を変更する	
長時間露光モードで撮影する(長時間露光)	
フタンプをλわて堤影する (フタンプ)	7 2

第4章 再生/削除する

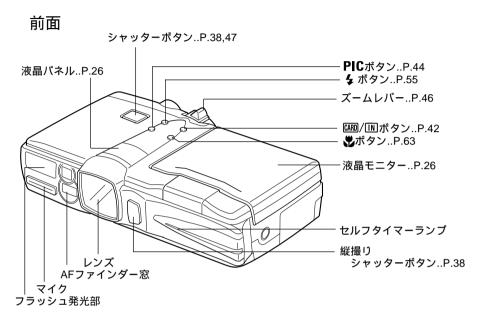
	基本的な再生のしかた82	
	カメラで再生できるデータについて8	2
	静止画/文字/連写ファイルを再生する	2
	音声ファイルを再生する8	3
	動画ファイルを再生する8	4
	テレビを使って再生する8	6
	いろいろな機能を使って再生する8	7
	複数ファイルを一度に表示する (サムネイル表示) 8	7
	拡大して表示する8	8
	ファイルをコピーする8	
	プロテクトを設定する (プロテクト設定) 9	2
	自動で再生する9	
	プリントサービスの設定をする (DPOF設定) 9	
	ファイルに音声メモを加える(アフレコ) 10	2
	ファイルを削除する 103	
	ファイルを選択して削除する10	3
	全ファイル/1ファイルを削除する10	4
第5章	カメラの設定やその他の機能を使う	
第5章		6
第5章	カメラの設定を変更する10	
第5章	カメラの設定を変更する	6
第5章	カメラの設定を変更する	6 8
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9 0
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9 0
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9 0 1
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9 0 1 2 3
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9 0 1 2 3 4
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9 0 1 2 3 4 5
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9 0 1 2 3 4 5 6
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8
第5章	カメラの設定を変更する	6 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 0

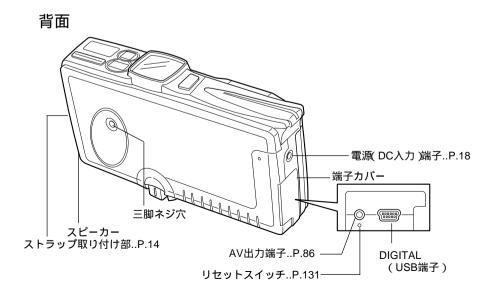
付録

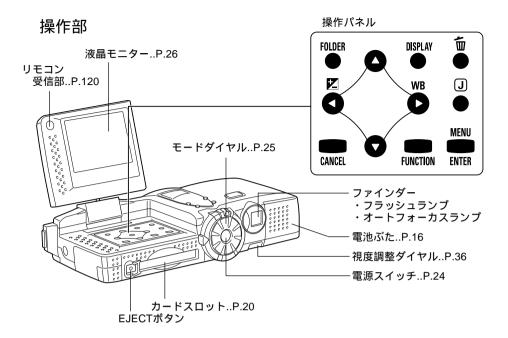
	困ったときの対処法		
	エラーメッセージが表示されたときは		
	海外旅行にお持ちになる方へ		
	記録枚数について		
	別売り品について		
	使用上のご注意		
	お手入れと保管についてのご注意		
	主な仕様		
	アフターサービスについて	14	10
	索引機能別索引	. 14	42
	リコー修理受付センター	1 4	8 1
	ジ・再生時間をのばすための豆知識		
オ-	- トパワーオフについて	24	ŀ
日作	寸・時刻を確認するには	33	}
画面	旬表示について (撮影モード)	4 1	
フォ	ォーカスロック撮影	49)
遠趾	E離操作について	63	3

各部の名称

カメラ本体

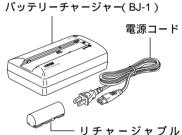


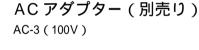


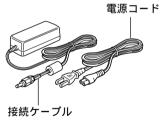


バッテリー / バッテリーチャージャー

バッテリー(DB-20L)

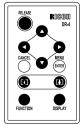






リモコン(別売り)

DR-4 (近日発売)



DR-3



安全上のご注意

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々へ の危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示 と意味は次のようになっています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

介注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う 可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される 内容を示しています。

表示の例



♠ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



- ○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
- ○の中に具体的な禁止内容が描かれています。

表示例





🕽 意味:接触禁止 🌘 意味:分解禁止

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠警告



万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態 がみられる場合は、すぐに電源を切ってください。感電や 火傷に注意しながら速やかにバッテリーを取り外してくだ さい。家庭用コンセントから電源を供給しているときは、 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や 感電の原因になります。そしてリコー修理受付センターに 連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し 続けないでください。

八警告



万一、機械内部に異物(金属、水、液体など)が入った場合は、すぐに電源を切ってください。感電や火傷に注意しながら速やかにバッテリーを取り出してください。家庭用コンセントから電源を供給しているときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてリコー修理受付センターに連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けないでください。



液晶モニターが破損した場合、中の液晶には十分注意してください。 万一、次の状況になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- ・皮膚に付着した場合は、付着物を拭き取り、水を流しせっ けんでよく洗浄してください。
- ・目に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、最低 15 分洗浄した後、医師の診断を受けてください。
- ・飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄してください。 大量の水を与えて吐き出させた後、医師の手当てを受けて ください。



バッテリーの液漏れ、発熱、発火、破裂の防止のため、次 のことをお守りください。

- ・この製品で指定しているバッテリー以外は、使用しない でください。
- ・ 金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンな どと一緒に携帯、保管しないでください。
- ・使用中、充電中に異臭がする、変色するなどの異常がある場合は、ただちにカメラまたはバッテリーチャージャーから取り外してください。



アンテナ付き通信カードをお使いになるときは、アンテナの向きに気を付けてご使用ください。

⚠警告



バッテリーチャージャーによる火災、感電、破裂の防止の ため、次のことをお守りください。

- ・表示された電源電圧以外の電圧を使用しないでください。また、タコ足配線や延長コードの使用は避けてください。
- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。
- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。また、電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグをもって抜いてください。
- 布などに包んで使用しないでください。



この製品で使用しているバッテリーを誤って飲み込むことがないよう、特に幼児・子供の手の届かないところに置いてください。万一飲み込んだ場合は、人体に有害です。ただちに医師と相談してください。



この製品を幼児・子供の手の届く範囲に放置しないでください。幼児・子供には「安全上のご注意」や「使用上のご注意」の内容が理解できずに事故発生の原因となります。



落下や損傷により内部が露出したときは、内部には手を触れないでください。内部には高圧電流回路があり、感電する危険性があります。感電や火傷に注意しながら速やかにバッテリーを取り出してください。破損したときは、お買い上げの店またはリコー修理受付センターに連絡してください。



自分でカメラを分解、修理、改造しないでください。内部 には高圧電流回路があり、感電する危険があります。



台所などの湯煙や湿気の当たるところ、水気のあるところでは使用しないでください。火災や感電の原因となります。

≜警告



引火性ガスやガソリン、ベンジン、シンナー等の近くで使用しないでください。爆発や火災、火傷の原因となります。 航空機の中など、使用が制限または禁止されている場所では使用しないでください。事故等の原因となります。



電源プラグにほこりが付着している場合は、よくふいてください。 火災の原因となります。

家庭用コンセントをご利用になるときは、必ず専用のACアダプター(型名:AC-3 別売り)をご利用ください。 指定以外のACアダプターでは、火災・感電・故障の原因になります。



海外旅行者用として市販されている「電子式変圧器」などにACアダプターを接続しないでください。火災・感電・ 故障の原因になります。 本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠注意



バッテリーから漏れた液が肌に触れると、火傷の原因になります。破損したバッテリーに触れた場合は、すぐに水で洗い流してください。(せっけんは使用しないでください)また、液漏れが起こったときは、液をよくふき取ってから、新しいバッテリーを入れてください。



電源プラグは、コンセントに確実に差し込んでください。 火災の原因となります。



カメラを濡らさないでください。また、濡れた手で操作しないでください。 感電の原因となります。



車両(自転車、車、列車等)の運転者に向けてフラッシュ を発光しないでください。交通事故等の原因となります。

別売り品について

・リモートコントローラーやACアダプターなど別売り品をお使いになるときには、各製品に付属の説明書の「安全上のご注意」を操作の前に必ずお読みください。